

**2020 年オリンピック・パラリンピック東京大会に向けた
科学技術イノベーションの取組に関するタスクフォース
推進会議の設置について（案）**

1. 目的

標記タスクフォースでの検討を踏まえ、大会で活用又は大会に合わせ実用化していくべき科学技術イノベーションの取組を具体化するため、プロジェクトの計画策定にあたってその内容を検討し、タスクフォースに報告する。

2. 構成

推進会議は、内閣府政策統括官（科学技術・イノベーション担当）を議長とし、各プロジェクトに関係する府省および東京都等の事業推進関係機関をもって構成する。ただし、議長が必要と認める場合は、適宜構成員等を追加・参集することができる。

3. 検討事項

- （１）各プロジェクトについて、関係機関と調整の上、研究開発の成果やその実用化に必要な規制改革等の制度改善に関する調査・検討
- （２）（１）を踏まえ、大会に向けて各プロジェクトを着実に実用化に結びつけるための工程表の作成

4. 検討方法

推進会議の下に各プロジェクトに関するワーキンググループを置き、当該分野に関する調査・検討等を行う。

5. その他

前各項に定めるもののほか、推進会議の運営に関する事項その他必要な事項は、推進会議において別に定める。

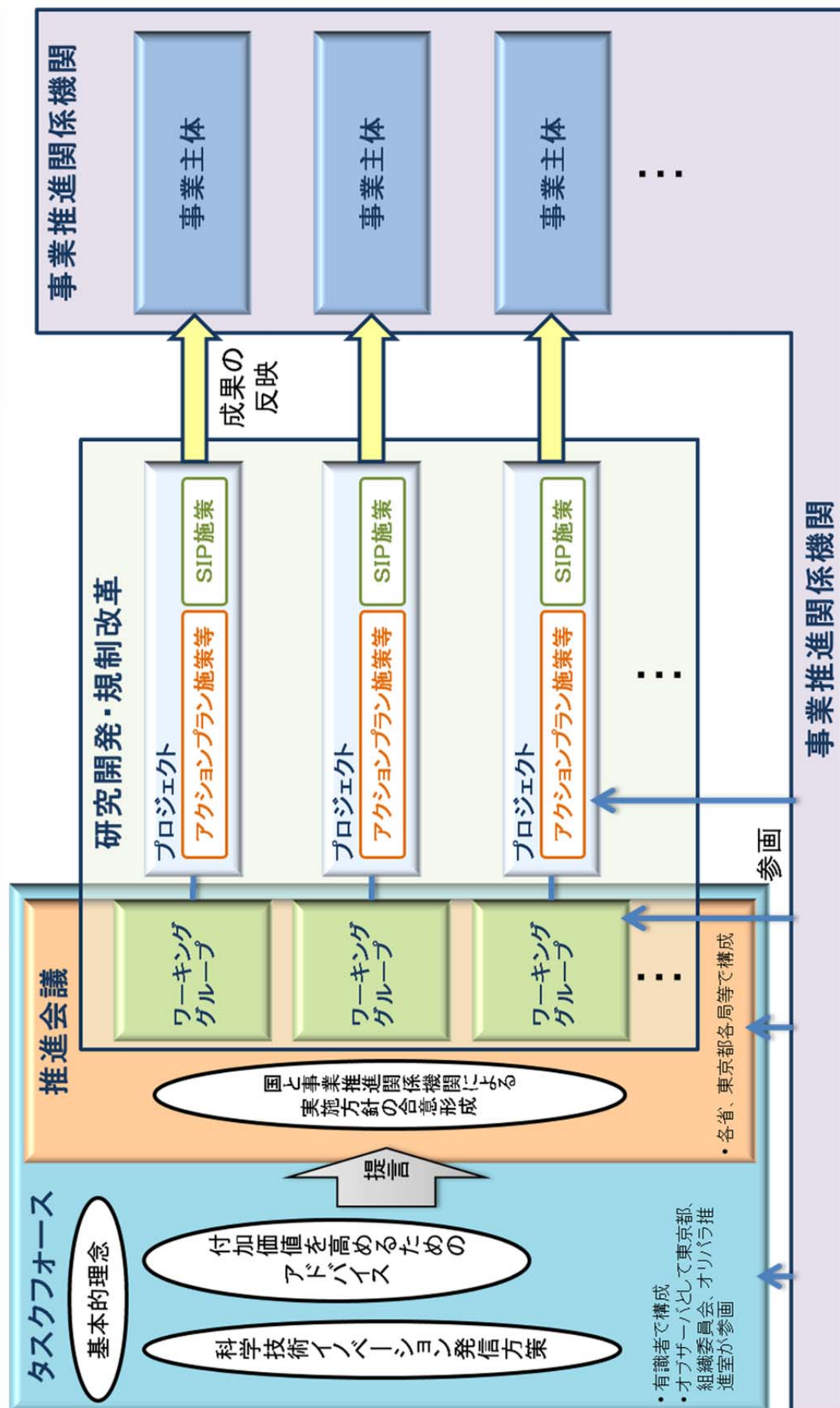
以 上

2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に向けた取組体制

計画策定

研究開発フェーズ

実用化フェーズ



タスクフォース：科学技術担当大臣が主催し、プロジェクト計画策定にあたり、有識者により最新の科学技術の適用に関する助言を推進会議に与える。
推進会議：プロジェクト実施、事業推進に関する中心的な役割を担う関係機関により、計画策定を行い、実施方針の合意形成を行う